

福県医発第1173号(地)

平成18年 9月 8日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 横 倉 義 武



平成18年度エイズ予防啓発教育研修への参加者募集について

(財) エイズ予防財団より福岡県保健福祉部を通じて標記研修の案内が別紙のとおりありましたので、会員各位へ周知方よろしくお願いいたします。参加を希望される場合には、別紙申込書により下記へ直接お申し込み願います。

なお、エイズ拠点・協力病院等につきましては、福岡県保健福祉部より直接通知されております。

記

平成18年度エイズ予防啓発教育研修会

1. と き 平成18年10月26日(木)・27日(金)
2. 会 場 飯田橋レインボービル(東京都新宿区市谷船河原町11)
3. 募集定員 約80名
4. 募集締切 平成18年9月20日(水)
5. 受講決定通知

選考の結果については、受講決定者に平成18年9月下旬までに郵送で、詳細なプログラムと共に通知されます。受講決定後の受講者変更は原則として認められません。

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 6. 参加費等 | 受講料 | 無 料 |
| | 資料代(消費税込) | 5,000円 |
| | 情報交換会 | 1,500円 |

7. 問合せおよび申込書送付先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-23-11 寺山パシフィックビル4階
財団法人エイズ予防財団「エイズ予防・啓発教育」研修会 係
担当: 矢永・中谷・柏崎

TEL 03-3592-1181 FAX 03-3592-1182



「公印省略」

18健第2296号

平成18年9月5日

福岡県医師会長 殿

福岡県保健福祉部長

(健康対策課結核感染症係)

平成18年度エイズ予防啓発教育研修への参加者募集について（案内）

エイズ対策の円滑な実施につきましては、日頃から格別の御配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のことについて、別添のとおり（財）エイズ予防財団より案内がありましたので、貴会会員への周知につきまして御協力いただきますようお願いいたします。参加を希望される方については、直接お申し込みください。

なお、エイズ拠点・協力病院等へは当課より通知しております。

また、参加費用については各自負担となる旨、申し添えます。





18 財工第114号
平成18年8月30日

各 { 都道府県
政令市
特別区 } 衛生主管部（局）長 殿

財団法人エイズ予防財団
理事長 島尾 忠 男
(公印省略)

平成18年度エイズ予防啓発教育研修の開催について（案内）

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。当財団事業の実施につきましては、日頃よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では厚生労働省からの委託を受け、相談員養成研修事業を実施しております。昨年度に引き続き予防啓発教育に係る研修を実施いたします。研修対象者に関しましては、医療従事者のほか、教育関係者、国際協力関係者、NGO 関係者等幅広い分野からの参加を想定しております。

つきましては、別紙募集要項をご高覧の上、貴管内関係者に対して、研修会の趣旨等を周知していただきますようお願い申し上げます。

なお、本年度より推薦制度を廃止し、受講希望者より直接申し込みを受けることといたしました。申込み多数の場合は、厚生労働省との協議により選考させていただきますことをご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

追って、募集要項、申込書は、エイズ予防情報ネット(<http://api-net.jfap.or.jp>)上にも公開致しますので、ご利用ください。

財団法人エイズ予防財団

担当：矢永・中谷

電話 03-3592-1181

FAX 03-3592-1182

平成 18 年度エイズ予防・啓発教育研修会 募 集 要 項

1. 研修の目的：

平成 18 年 3 月 27 日から 7 月 2 日までの約 3 ヶ月間における新規 HIV 感染者報告数は 248 件と過去最高となった。予防の重要性がますます叫ばれる中で、今回の研修では、まず、予防・啓発教育を実施する上で必要不可欠な活動の企画、実施、評価の流れについて学びます。そして、予防・啓発教育における課題や教訓を個々の活動に活かせるよう、活動事例を踏まえたグループ討論を実施し、参加者の経験を振り返りながら、今後の予防・啓発教育に必要なアプローチ、問題解決のための方策を検討することを目的としています。

2. 日 程：平成 18 年 10 月 26 日（木）・27 日（金）

3. 研 修 場 所：飯田橋レインボービル（東京都新宿区市谷船河原町 11）

4. プログラムの内容

【1 日目・木曜日】

9：15～ 9：45	受付
9：45～10：00	開会 挨拶 オリエンテーション 講師紹介
10：00～11：00	講義Ⅰ「HIV 感染症・疫学の基礎知識」
11：00～12：30	講義Ⅱ「HIV/エイズ対策に関する計画・実施・評価の流れ」
12：30～14：00	昼休み
14：00～16：20	話題提供：様々な予防啓発教育活動の課題と教訓 （企業、MSM と行政の連携等）
16：20～17：00	質疑応答/グループ分け/意見交換
17：30～19：00	情報交換会

【2 日目・金曜日】

9：30～12：00	分科会：活動事例発表（①民間と行政の連携/②感染者への理解促進/ ③若者への予防啓発教育）
12：00～13：00	昼休み
13：00～15：00	分科会：グループ討論
15：00～15：15	休憩
15：15～16：45	全体のまとめ
16：45～17：00	修了式 挨拶

（内容等は変更することがあります。）

* 分科会について

今後の予防・啓発教育で重要な分野と考えられる 3 つのテーマについて、グループに分かれて活動事例発表を検討し、その発表を踏まえ、午後同グループで討論を行います。

①民間と行政の連携

予防啓発教育を進めていくためには、地域（コミュニティ）においてHIV/エイズに関する理解を促進する努力や、予防啓発教育を進めるための環境づくりが重要になってきます。そのためには、行政とNGO等が連携し、より効果的な予防啓発教育を企画・実施することがますます求められています。行政とNGO等の連携について経験のある関係者をお呼びして、その経験を語って頂きます。

②感染者への理解促進

予防啓発教育の重要なテーマの一つとして、感染者への差別と偏見を減らすための活動があります。この分科会では、感染者への配慮を踏まえた予防啓発教育とはどういったものか、その特徴、実施上の留意点などについて、活動経験のある関係者をお呼びして、その経験を語って頂きます。

③若者への予防啓発教育

平成16年4月に改定された予防指針の中でも、若者は個別施策層として取り上げられています。彼らに対する適切なアプローチ、活動上の留意点など、活動経験のある関係者をお呼びして、その経験を語って頂きます。

なお、研修会の申込書をファックスする際には、①から③のどの分科会に出席したいかについて、第一希望と第二希望を書く欄がありますので、忘れずに記載してください。なお、人数調整のため、ご希望に添えない場合があります。あらかじめご了承下さい。

5. 募集対象：現在、HIVの予防・啓発教育や予防介入に携わっている行政担当者、予防啓発に関心を持つクリニックや医療機関の関係者、教育関係者やHIV活動に関っている学生、教育心理関係者、企業の担当者や衛生管理者、NGO等
6. 募集人員：約80名。現在までにエイズの予防・啓発教育や予防介入に携わった経験者を優先しますが、これから携わる予定者も含みます。また、本研修に以前に参加し、現在地域の予防・啓発活動に関わっている者も対象となります。
7. 主な指導者：HIV感染症の予防介入活動に関わる実践者、専門家等
8. 申込み方法：（これまでの推薦機関の推薦順位制度は取りやめます）
 - （1）申込みは別紙「申込書」に参加者氏名等必要事項を記入の上、直接、エイズ予防財団へ提出ください。
 - （2）宿泊はこちらで用意しませんので、各自手配願います。
 - （3）昼食は研修施設周辺にて、各自でお取りください。
9. 募集締切日：平成18年9月20日（水）
申し込みは、郵送、あるいはファックスをお願いします。
10. 受講者決定通知：選考の結果については、受講決定者に平成18年9月下旬までに郵送で、詳細なプログラムと共に通知致します。研修生決定後の研修生変更は原則として認めません。

11. 参加経費：一人あたりの参加経費は次の通りです。

受講料	・・・	無 料
資料代（消費税込）	・・・	¥5,000
情報交換会	・・・	¥1,500

12. 問合せおよび申込書送付先：

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-23-11 寺山パシフィックビル4階

財団法人 エイズ予防財団 「エイズ予防・啓発教育」研修会 係

担当：矢永・中谷・柏崎

電 話 03-3592-1181

FAX 03-3592-1182

（参考）エイズ予防財団ホームページ

①<http://www.jfap.or.jp/>

②<http://api-net.jfap.or.jp/>

③<http://api-net.jfap.or.jp/i/> （携帯電話用）

参 加 申 込 書

申込日:平成 18 年 月 日

参加希望研修会 「エイズ予防・啓発教育」研修会

※氏名は修了証書の氏名としますので、正確に楷書で記入して下さい。

氏 名	ふ り が な	年 齢
		歳
職種:該当する職種を○で囲んで下さい。 医師・保健師・看護師・検査技師・薬剤師・心理職・福祉職・NGO その他 ()		
* 楷書で記入して下さい。研修会資料の名簿に掲載します。 【勤務先名】および【所属部署名・係名】 【勤務先の住所(または連絡先)】 〒 - 電話: - - FAX: - - メールアドレス(0とo、ハイフンとアンダーバーの区別を明確に):		

(アンケート)プログラムやグループ分けの参考にします。

①	・現職の経験年数 ・エイズ予防啓発教育活動の経験年数	・()年 ・()年
②	・エイズの予防啓発教育活動にあなたはこれまでどのように関わってきましたか？(具体的に) ・関わった中で何か困ったことはありましたか？(具体的に)	・ ・ ・ ・
③	今後、エイズの予防啓発教育活動にあなたはどのように関わっていく予定ですか？(具体的に)	
④	過去の研修受講経験について	年 主催者 名称 年 主催者 名称 年 主催者 名称 年 主催者 名称
⑤	今回の研修会で特に取り上げてほしい内容などがありましたら、お書きください。	
⑥	この研修会をどこでお知りになりましたか？	職場 知り合いから 財団 HP その他()

10月27日(金)の分科会について、第一希望に1を、第二希望に2を記入してください。

⑦	行政と民間の連携 ()	感染者への理解促進 ()	若者への予防啓発教育 ()
---	-----------------	------------------	-------------------